

# みんなの

# 広場

サークル紹介・みんなの作品展への  
皆さんからの応募をお待ちしています。

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課政策情報グループ  
☎62-1111(内線333) FAX63-5139 E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

## 今月の表紙

「卒業式を終えて…」

今月の表紙は、3月5日(火)に南部中学校で行われた卒業式の写真です。式が終わり、教室で先生から話を聞いたり校庭でクラスメイトと思い出を語りたりと、学校での最後の時間を過ごしました。



▲別ショットの写真

## 幸田岳風会(詩吟)



幸田岳風会は、詩吟を楽しむサークルで、会員は男女19人です。教室は、毎週月曜日午後2時から鷺田公民館、金曜日午後8時から大草老人憩の家で行っています。

詩吟の魅力は、古今の名詩に触れて、頭もスッキリ、心もリフレッシュされることです。腹式呼吸と背筋の伸びた姿勢で、身体の健康もしっかり維持できます。大きな声で吟ずることで、日頃のストレスも発散できます。漢詩、和歌、俳句、近現代詩、俳諧歌、歌謡吟など、

素晴らしい詩に親しんで、作者の心や歴史に触れ、漢字や美しい日本語も自然に学ぶことができます。年齢に関係なく学べ、道具もいらないので、いつでもどこでも楽しめます。ただ今、新会員募集中です。

幸田文化協会の推薦で9月にみよし市で開催される県文連芸能大会への出演が決まり、会員一致団結して猛練習中です。

連絡先 幸田岳風会 松田 隼人  
(0564)62-4056

サークル紹介  
この指とーまれ  
168

## みんなの作品展!

「明るい選挙啓発ポスター作品展」からのセレクトです。



坂崎小 6年  
井手口 伶未さん



北部中 3年(撮影当時)  
工門 実夢さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入の上、企画政策課政策情報グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで)。

## 西三詞の方言

### 「あよぶ」

「しだれ桜が楽しみだわ」  
4月7日は「さわやかウオーキング」。はやる古女房と改札を抜けると、風光る遠望嶺の山が待ちかねていました……  
「ほの前に、あすこまであよぶだぞ」  
「その前に、あそこまで歩くんだぞ」  
という意味です。  
「あよぶ」とは、「歩く」ことですので、「歩む」が転じたものなのでしょうか。  
調べてみると、「あるく」が歩き回ることを意味したのに対し、「あゆむ」の「あ」は「足」が転じたもので、足を一歩一歩踏み出すことを意味したそうです。どちらも同じ「歩」を当てたせいかな、意味の違いがわからなくなってしまうましたが、「歩み回る」とも「人生を歩く」とも言うことはなく、それなりに使い分けてはいるようです。いずれにしても、「あゆむ」が「あよぶ」に転じたのではなく、むしろ、その逆です。  
「あんよ」といえば、幼児語で「足」のことですが、「あんよは上手」というと、「足」ではなく「歩む(こと)になります。実はこの「あんよもあよぶ」が転じたものなのだそうです。  
(文・じこ)

\* 3月号の「みんなの作品展」で掲載誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。  
誤：北部中3年 福本歩礼さん 正：幸田中3年 福本歩礼さん



# 青春トークワレ!

第313走者

みわとしき  
**三輪 俊貴** さん

芦谷区在住 21歳 職業 学生

血液型 B型 身長 168cm

好きなタイプ 笑顔がすてきな人

好きな芸能人 佐藤 ノア

私は、名古屋の大学に通っています。大学では、人工知能に関連する勉強をしています。具体的には、機械音声をディープラーニングを利用して、より人の話す言葉に近づける研究をしています。趣味の面では、邦楽が大好きなので、休日はライブやフェスに行っていて楽しんでいます。現在は、就職活動をしています。幸田町には、多くの工場があり、昔からものづくりに興味がありました。そのため、将来はものづくりに携わる仕事がしたいと思っています。最後に、緑豊かで自然がいっぱいの幸田町がより発展し、より住みやすい町になるように私も貢献していきたいと思います。



## はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。企画政策課までご連絡ください。本人のご家族にお渡しできます。



2月21日(木)にデイサービスクラブの「中央小学校三河万歳クラブ」による三河万歳「七福神の舞」が披露されました。児童たちは大人さながらの丁寧な舞を見せ、利用者たちを喜ばせていました。披露が終わると、利用者たちと歓談し、太鼓を叩いて鳴らす体験をしてもらいま

### 中央小学校

### 三河万歳クラブ

## 学区だより

た。利用者は「ここまでの舞を披露できるのは偉い」「太鼓の音がきれいに響いていた」との感想を話してくれました。この三河万歳クラブは、平成30年度の2



学期から区の行事や産業まつり、各施設などに出演して大忙し。今回が平成30年度最後の出演になりましたが、児童たちはさすがらしい表情で演舞を終えていました。

## 編集者のひとこと

こんにちは。編集者の工です。桜もちらほら咲いてきた頃でしようか。だい、温かくなりましたね。実は、桜が咲く前に笑顔が咲いた瞬間を捉えてきましたよ。まちかどフォトニュースでも紹介していますが、サトシン氏による講演会「絵本&おてて絵本よみましょー」を取材してきました。始まってみると、絵本を歌いながら読んでいるではありませんか! とんでもない所に足を踏み入れてしまったなと感じました。雰囲気は、まさに絵本ライブという言葉がぴったり。ですが、サトシン氏の読む絵本はどれもおかしくて面白くて、取材をしながら笑いをこらえきれませんでした。会場は笑顔満開でした。講演会の中で「大人と一緒に笑えるような、コミュニティケーションになる絵本を作りたい」との話を聞いて、ためになる本もいくつか、時には笑える絵本を読むこともいいものだと感じ、楽しい気持ちと共有できる絵本の素晴らしさに気が付かれました。笑顔も咲き、桜も咲く4月ですが、いよいよだれ桜まつりが始まります。たくさんの人と一緒に楽しい気持ちと共有できるはず。満開の桜を見に、ぜひお越しください! (H)